

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

「住環境の新しいスタンダードをつくる」のビジョンを掲げ、環境負荷の少ない住宅商品の開発・導入推進、多様な働き方の実現により、持続可能な企業運営を実施する。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	有期雇用社員の待遇改善を実施し、持続可能な働き方を整備する。	パート労働者への賞与支給 2023年未実施→2026年賞与支給(1月分/年)
☒ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	環境負荷の少ない住宅の開発、新規建築の住宅に対し、自然エネルギーを利用した設備の設置推奨を実施する。	新規建築住宅への太陽光パネル設置率 2023年40%→2026年50%
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	女性管理職数を増やし、多様な意見の取入れ、新しい働き方の創造を行う。	管理職に占める女性の割合 2023年31%→2026年40%

<パートナーシップ>

- ・2023年8月 熊本県と県産木材利用推進協定締結
- ・2024年3月 企業主導型保育園おやまひよこ保育園との連携開始

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	地震等の教訓を元に事業継続計画(BCP)の策定や、防災タウンの販売で地域住民へ安心を提供する。 販売数は57棟となったが、防災タウン内の防災公園に井戸・かまどベンチ・マンホールトイレを設置し、タウン住民向けに防災設備の使用説明会を開催した。	防災タウンの完成及び販売数60棟	・2023年BCP策定 ・完了防災タウン完成(販売57棟) ・住民との防災設備使用デモ実施。
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	現場管理のIT化を行い、建築現場におけるごみ発生量やガソリン使用量の低減に努める。	建築現場におけるごみ発生量の削減 ガソリン使用量の削減	・現場管理システム・タブレット端末の導入完了、産廃排気量の管理は未達成。 ・社有車に電気自動車を導入、本社社屋にV2H設備を設置。
☐ 環境 ☒ 社会 ☒ 経済	多様な人材が十分に活躍できる環境と、人材育成のための教育訓練の場を整備する。	・社内アンケート回答100% ・社内アンケートで以下の項目回答80%以上 ①成長できていますか? ②今後の成長を思い描くことができていますか?	・社員アンケートの回答率70.3%(前年69.3%) ・仕事を通して成長できているかの問いに対して「できている」回答76.5%(前年68.4%)

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。